

癌化学療法輸液約束処方 末梢性T細胞リンパ腫

癌種 末梢性T細胞リンパ腫

レジメン名 PTCL1:イストダックス

薬品名 (商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投薬期間	1クール期間
イストダックス	ロミデプシン		14 mg/m ²	div	DAY 1, 8, 15	28日間

< DAY 1, 8, 15 >

div ① NS 50ml + グラニセトロン 1A / 15min

② NS 500ml + **イストダックス** _____ **mg** / 4hr ☆過量充填注意

③ NS 50ml / 全開

【調整方法】 ☆過量充填注意！

- ① 1 v/専用溶解液2.2ml で溶解 → 5 mg/ml となる。
- ② 泡立てないように円を描くように混和（振り混ぜないこと）
- ③ 必要量を生食500ml に混注。

【減量・休薬基準】

Grade4の血液毒性

Grade3の非血液毒性

QTc ≥ 500ms

【相互作用】 ☆CYP3A4により代謝される。QTc延長注意！

- ・ CYP3A4阻害剤：アゾール系真菌剤、クラリスロマイシン等
- ・ リファンピシン
- ・ 抗不整脈剤：アミオダロン、ジソピラミド、プロカインアミド等
- ・ QT延長を起こす薬剤：クラリスロマイシン、オンダンセトロン等

☆アロキシ：QT延長作用あり併用注意

☆アプレピタント：CYP3A 4 阻害作用あり併用注意

☆ステロイド剤：CYP3A4誘導作用あり併用注意

※メトクロプラミドは併用可。

2019.8.9作成